

# 拠点紹介

# 袋井学園

袋井学園  
園長  
いけの まさみ  
池野正美さん



今回紹介するのは、袋井学園。園長の池野さんに、強みや独自の取り組みなどのお話をお伺いしました。

## 主な業務とメンバー構成について

スタッフ全員で30名在籍しており、6割が女性の方です。スタッフの半分は専門学校や障害者施設勤務経験者で、半分は未経験者で構成されています。業務内容は、入所施設に滞在している60名の利用者の方を24時間体制でお世話をすることです。日勤は4名体制、夜勤は2名体制で仕事をしています。日勤と夜勤は担当制ではなく、全員のスタッフが交代しながら行なうようにしています。



## 自慢できるところ

短期の受け入れであるショートステイの方々をできるだけ断らないように心がけています。利用者の方の中には、一時的なお世話を頼みに来られる方も多いです。できるだけご家族の負担を軽減するために、対応できるように調整を行なっています。基本は、1泊から4泊までのご利用の方が多いですが、利用者の方それぞれに柔軟に対応しています。

## 独自の取り組み

スタッフの育成に力を入れています。スタッフの質が問われる業種であるため、スタッフ育成を徹底することが大事です。最初から全て答えを与えるのではなく、自分で考え行動できるようにヒントを与えながら仕事をこなすことを心がけています。特に、中途入社の方は未経験の方も多いため、環境に慣れてから少しずつ専門の知識や作法を教えることが重要です。

## 思い出深いエピソード

30年以上前のことですが、手作業で実習農場の整備をしたことです。最近は機械で農場管理をしていますが、私が入社したころは全て手作業で管理していました。利用者の方も若い方が多く、体力やコミュニケーションスキルの向上のために一緒に農場整備をしました。今は、その当時の方が高齢化し、以前のように手作業での管理はできませんが、畑を見ると今でも当時を思い出します。



## 仕事のやりがい

利用者の方が笑顔で元気でいてくれることが一番嬉しいと感じます。利用者の方の笑顔は働くための元気の源になっています。以前お世話をしていた利用者の方が一般の会社に就職したときは特に嬉しく、仕事を頑張った良かったと思えました。



## 今後の目標

利用者の方の高齢化が進んでいるため、今までよりも支援を徹底することです。2020年の5月から、入所定員を65名から60名に変更し、1人に目を配る時間を確保できるようにしました。利用者の方と今まで以上に向き合い、より良い環境をスタッフと築けるように頑張っていきたいと思っています。

# し せ つ だ よ り

## お泊り保育

毎年、5歳児さんがお泊り保育を行なっています。  
どんな様子だったのでしょうか。

### 明和第一 保育園

7月31日  
獅子ケ鼻トレッキングを  
楽しみました。



### 明和第二 保育園

8月7日  
ザリガニ釣りを  
楽しみました。

## 納涼祭

今年は、新型コロナウイルスの感染拡大のため、  
各施設の納涼祭や夏祭りは、  
施設の利用者と職員にて楽しみました。

### ワークス つばさ

### 袋井学園



### 明和苑



## めいわかわら版に関するご意見・ご感想はこちら!

めいわかわら版は、みなさんから寄せられる情報で作成しております。  
面白い誌面、読みたくなる誌面には、みなさんからの積極的な情報提供が  
必要です。ご意見とご感想を、右記QRコードもしくはURLより  
お寄せくださいませ!  
みなさんからのたくさんのご意見ご感想をお待ちしております!

こちらからも  
アクセスして  
いただけます!



ご意見はこちら! .....  
<https://customform.jp/form/input/49838/?key=d009e71e>